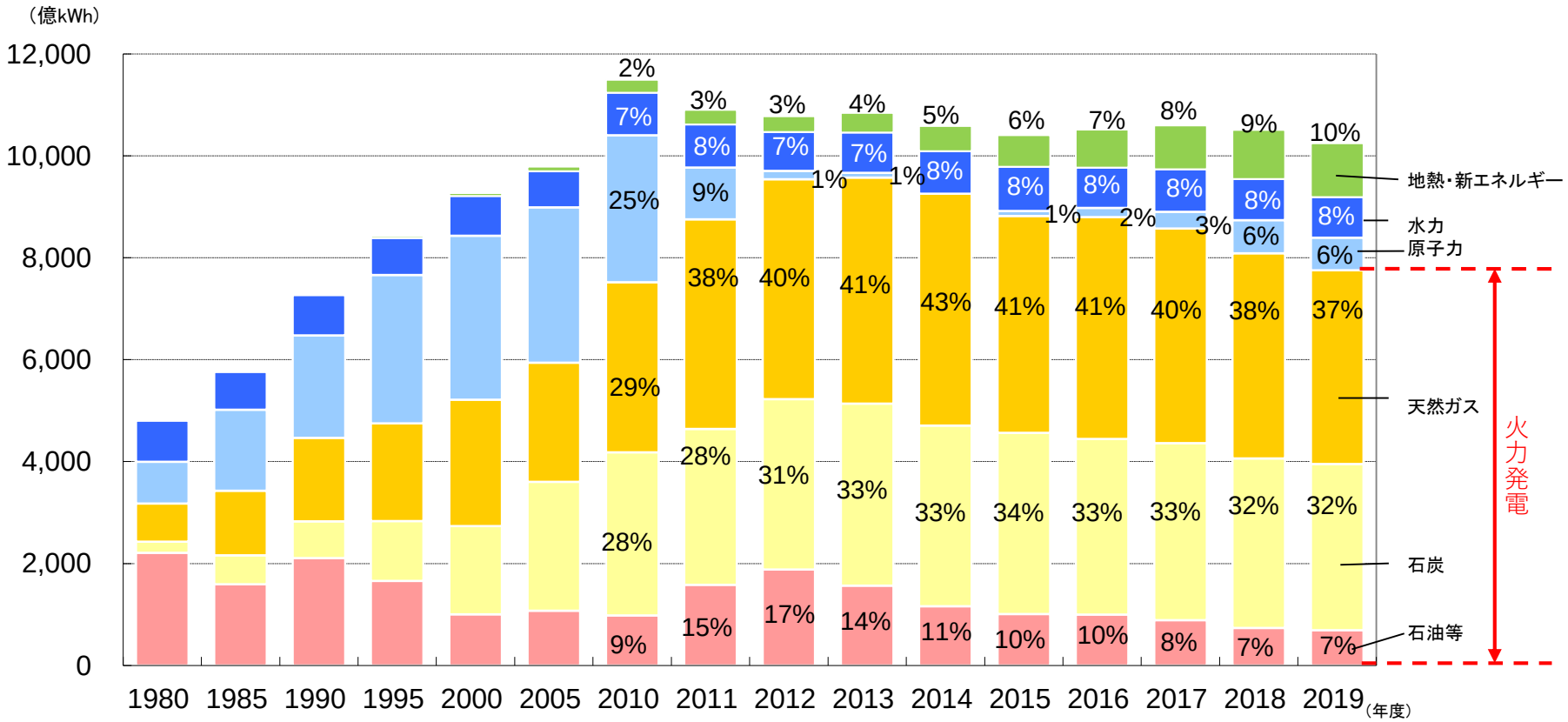
日本の電源別発電電力量の推移

- 日本の発電電力量は、東日本大震災後の2011年度に減少し、それ以降もゆるやかな減少傾向がみられます
- 電源別の構成比では、2011年度以降の原子力発電所の停止により、火力発電（石油・石炭・LNG）の割合が増加しています



出典：（一財）日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集」をもとに作成